

## 子連れでも安心して健康診断を受診できるようにするための請願について

### 請願趣旨

母の健康管理の一つである、健康診断（子宮がん検診、乳がん検診含む）において、子連れでも安心して受診できる環境づくりと一時預かりサービスの利用促進をお願いします。

### 請願理由

妊娠してから10ヶ月という妊婦期間しか準備する時間がなく、生まれた後は睡眠不足で子どもに向き合う日々の母親の健康増進を、女性市長だからこそその視点で、導入していただきたく請願に至りました。

わたくしは、2022年4月子育て支援をしたという思いで、一時保育を併設した認可外保育施設を柏の葉地区に立ち上げました。保護者様と密に関わりお話をしていく中で、子どもたちを大切に思うからこそ、自分のことは後回しになってしまっているという現状が明白になりました。実際にがんを患い通院のために利用している保護者様もいらっしゃいます。

認可外保育施設としての市の監査でも毎度、職員の健康診断書の提出を求められますが、出産後の復職は、保育園などに決まってから働き出すという流れの中で、就任前に健康診断の時間の確保が難しいという声が多いのが実情で、妊娠期前の検診から3年ほど行っていなかったという話も伺いました。

自身の出産でも、市の新生児訪問で、まず聞かれるのが、「頼れる人がいるか」という点です。日常の家事を頼れる人がいたとしても、検診となった時に母子分離で預けることができるかということ、考えなくてはいけないことがたくさん出てきてしまい、結果的に検診が後回しになってしまいます。この先の健康のために、検診を受けることは必要であることを理解しているつもりでも、検診のために子どもを預けていいという思考への落とし込みも必要ではありませんが、子連れでの検診可能な環境作り、一時保育を利用し、健診に行くことができるという周知が急務であると強く感じました。

しかし、子連れだけを優遇してほしいわけではなく、集団検診の際、お子さんがいらっしゃらない方は、子どもの声が気になり、子連れ側も他の方への配慮が必要とは承知しています。どちらの気持ちも救えるような検診のあり方を検討し、実施いただけたら幸いです。

母子ともに心身の健康があつてこそその明るい未来です。一人でも多くの人が、検診に行き、健康を確保できる街づくりを進めていただきたいと思います。

申請者プロフィール

爲我井あゆみ

1998年より旧沼南、柏市に在住

大学にて保育士資格、幼稚園教諭第一種、認定ベビーシッター資格取得。

幼稚園教諭を経て 2014 年に食育スクール「青空キッチン」を柏の葉にて共同設立し、現在全国 80 店舗以上に展開。独自のカリキュラム「食育ドリル」やレシピの開発、保育面でのカリキュラム全般の設計を担当。自身も述べ1万人以上にレッスンをを行う。キッズ食育トレーナー養成講座の開講、柏の葉キャンパス保育園への出張食育レッスンを 9 年にわたって行い、イベント登壇、コラム執筆など、子どもと食のプロとして子どもの子らからの食育＝キッズ食育の普及に励んでいる。

2022 年 4 月子育て支援をしたいという思いから、一時預かり、認可外保育施設「みんなで子育てキッズサロン Joia」を設立。その他、フードコーディネーター、調理師免許、フラワーデコレーター、フラワーカラーコーディネーター資格、FP3級を取得。プライベートでは一児の母。

令和 6 年 9 月 2 日

提出者(代表)みんなで子育てキッズサロン Joia

郵便番号 277-0871

住 所千葉県柏市若柴 186 番地 KOIL LINK GARAGE204

電話番号 080-9152-1790

ふりがな ためがい あゆみ

氏 名 爲我井 あゆみ<sup>Ⓜ</sup>